

科目名	ビジネススキル 1							年度	2026
英語科目名	Business Skills 1							学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	内田		教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー	

【科目の目的】

"将来の自分"から逆算して自身のキャリアデザインから、働きたい仕事、就職したい会社を探し、内定を頂けるように準備していきます。ビジネスマナーをはじめ、ビジネス能力を身に付け、リクルートマナー、就職活動の方法などをひとつひとつ学び、社会人としてのビジネススキルを身につける事を目的としています。

【科目の概要】

社会人になるために必要なヒューマンスキルおよび、ビジネス検定合格のためのスキルを身につけます。

【到達目標】

- A. キャリアデザイン
- B. ビジネス能力検定 3級
- C. 就活について

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。社会の動きやなどを概説しますが、自身でも情報を収集し、現在の社会情勢や今後の推移について考えましょう。また授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができません。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 もう少し
到達目標 A	計画がしっかり出来ている		ある程度、将来設計が描ける		まだぼんやりしている
到達目標 B	80点以上		70点以上		60点
到達目標 C	理解でき、資格取得・行動あるのみの状態		概ね理解でき、行動指針がある		まだ希望職種？だが理解はできた
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

配布プリント

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

課題・平常点

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ビジネススキル 1			年度	2026
英語表記		Business Skills 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	キャリアデザイン ①	将来の自分を考える	1 夢と現実	夢と現実のギャップを埋める	3	
			2 自分を知る	自分を深堀し、将来を描く		
			3 フレームワーク	キャリアデザインをフレームに当てはめ考える		
2	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	自分の現状を知り、過去問題から傾向を知る	3	
3	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
4	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
5	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
6	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
7	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
8	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
9	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
10	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
11	ビジネス能力検定 対策	資格合格	1 過去問題を解く	過去問題から傾向を知る	1	
12	キャリアデザイン ②	将来の自分を考える	1 夢と現実	夢と現実のギャップを埋める	3	
			2 自分を知る	自分を深堀し、将来を描く		
			3 フレームワーク	キャリアデザインをフレームに当てはめ考える		
13	自己分析	就活に向けての準備	1 自己分析概要と方法	自分史・夢や希望など自己分析を実施	3	
14	業界研究	就活に向けての準備	1 スポーツトレーナーに 関わる業界を知る	業界研究、企業研究の概要、方法について知ります	3	
15	まとめ	就活に向けての準備	1 就活全般について・イ ンターンシップについ て	就活とインターンシップの進め方について	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等